

### 1 虎ノ門跡

江戸城内郭と外郭にあった36の門の一つである虎ノ門は、現在の財務省のビル前にありました。明治6年に撤去されましたが、門跡の一部が、外堀通りと桜田通りの交差点そばの文部科学省脇に残っています。



### 2 虎ノ門金刀比羅宮

虎ノ門金刀比羅宮は、万治三年(1660年)に讃岐国丸亀藩主が金刀比羅宮(本宮)の御分霊を当時藩邸があった芝・三田の地に勧請。その後、延宝七年(1679年)、江戸城の裏鬼門にあたる現在の虎ノ門に遷座し、現在に至ります。海上安全と商売繁盛の神。池波正太郎の『剣客商売』『春の嵐』に登場する幕府御納戸頭を務める井上主計助の屋敷が、ちょうど金刀比羅宮のあたりにありました。主計助は、主人公小兵衛の息子大治郎を名乗る辻切りに殺されてしまいます。果たして、大治郎は! という物語に思いをはせるのもよいのでは...



### 江戸の記憶を辿る坂道

#### 3 虎ノ門葵坂

現在は周辺の開発により坂は消滅していますが、当時は坂を登った所に立葵の花々が植えられていたため葵坂と名付けられました。坂の北側の溜池をせき止めた洗堰から外濠に滝が落ち、鯉の滝登りが見られた名所があり、安藤広重の浮世絵にも描かれています。



#### 4 汐見坂

江戸見坂とほぼ直角に交わる坂。江戸時代中期以前は海が眺望できたので、この名がつけました。坂の南側に松平大和守邸があったので、大和坂とも呼ばれました。



#### 5 江戸見坂

江戸の市街地の大半を見渡せることができたために名づけられた坂。今では、残念ながら往時の眺望は望めませんが、坂半ばからの勾配はかなりきつい堂々たる坂です。



#### 6 義士洗足の井戸

討ち入りの後、浅野内匠頭の墓のある泉岳寺へ向かう途中、大石内蔵助は部下二名を大目付仙石伯耆守の邸に差し向け自首させました。その際に両名の義士は邸内の井戸で洗足して座敷に上がったといいます。義士達は、泉岳寺にある墓前に参った後、この屋敷に集まりました。現在は義士が足を洗ったという井戸はなく、モニュメントが残るのみです。



#### 7 解体新書の杉田玄白のお墓のある栄閑院

オランダの解剖書を翻訳した「解体新書」やその時の苦労話を書いた「蘭学事始」で有名な江戸中期のオランダ外科医で蘭学者の杉田玄白のお墓が、浄土宗栄閑院の本堂右手奥にあります。この栄閑院は、通称「猿寺」と呼ばれています。寛永の頃、猿回しに扮して寺に逃げ込んだ泥棒が住職に改心させられ諸国行脚に旅立ちましたが、残された猿が寺の人気者になったことに由来します。



## Shintora avenue Map



### 8 あたご 愛宕神社

1603年徳川家康の命により愛宕山に創建。愛宕山は標高約26mで、房総半島~江戸の町を一望できる眺めは江戸随一で、勝海舟が西郷隆盛にここから江戸の町を見せ「江戸無血開城」を決断させた話は有名です。また、桜田門外の変を起こした水戸藩士は、ここに集結してから桜田門へ向かったと言われています。なお、江戸一番の急勾配の階段「男坂」は今も出世の階段と呼ばれています。池波正太郎の『鬼平犯科帳』シリーズの「消えた男」「炎の色一閃」「おとこの秘図」「迷路」などにも「愛宕下」はよく登場するので、鬼平の世界をぜひ探索してほしいものです。



### 9 あさのたくみのかみしゅうえん 浅野内匠頭終焉の地

松之廊下での刃傷事件の後、浅野内匠頭が預けられたのが、奥州一ノ関藩3万石田村家の上屋敷。預けられてからわずか1時間後の午後5時、幕府の使者から切腹を命じられ、この屋敷の庭先で切腹しましたが、刃傷事件からわずか半日後の切腹でした。なお、庭先での切腹は、武士の作法に反し、庶民の扱ひの切腹でした。辞世の句「風さそふ、花よりもなほ我はまた、春の名残をいかにとやせん」享年35歳。



### 10 からすみり 烏森神社

平安時代、藤原秀郷が平将門の乱を鎮めるため武州のある稻荷に戦勝を祈願し、使いの白狐から受け取った矢により、すみやかに乱を鎮めることができました。お礼に社を勧請しようとしたところ、夢に現れた白狐に、神鳥の群がる所が霊地だと告げられ、鳥が群がっていた森の近くに社を造営したのが「烏森稲荷」の起こりです。明治6年、社名を「烏森神社」と改めています。2年に一度新橋駅前を渡御する八つ棟型の大神輿(通称千貫神輿)は圧巻です。



### ~新虎通り周辺の大規模な屋敷の多くは元々武家屋敷でした~

- 11 遠山の金さんの屋敷跡  
環状二号线裏手にある第2東洋海事ビルのあたりに、名奉行「遠山の金さん」のモデルとなった遠山左衛門尉こと金四郎景元の屋敷がありました。
- 12 松平肥前守中屋敷跡  
今後再開発が予定されている共同通信社・国立印刷局・虎の門病院のエリアには、松平肥前守鶴島家(佐賀藩)の中屋敷がありました。
- 13 松平大和守上屋敷跡  
汐見坂、壺南坂、江戸見坂に囲まれたホテルオークラ東京本館の敷地は、松平大和守(武蔵川越藩)の上屋敷でした。
- 14 山口筑前守上屋敷跡・石川又四郎邸跡  
汐見坂と壺南坂の交差点の西側に広がるアメリカ大使館は、山口筑前守の上屋敷跡と、幕府の消防組織である定火消石川又四郎の屋敷跡でした。
- 15 公儀隠密の屋敷跡  
虎ノ門の交差点から外堀通り北側沿いには御用屋敷がありました。「御用」とは公儀隠密の事で、その職に就くものは御番番と呼ばれていました。

**A** KEY'S CAFE - CLASSE -



open 8:00 close 18:00  
☑️土日祝

**B** ALMOND FROZEN RING CAFE



open 11:00 close 18:00  
☑️土日祝

**C** GOOD MORNING CAFE & GRILL




open [平日] 7:30 [土日祝] 8:00  
close 23:30 (last order-food:22:30)  
☑️不定休 cafe:23:00

**🚲 港区自転車シェアリング**

港区内のどこのサイクルポートでも自転車のレンタル・返却ができるレンタサイクルです。電動アシスト付自転車が30分100円からレンタルできます。  
<http://docomo-cycle.jp/minato/>





環状2号线新橋地区環境・まちづくり協議会 西村会長

環状第2号線、通称「マッカーサー道路」が都市計画決定されてから60年以上経った2014年、新橋・虎ノ門間に1.4kmの新虎通りが開通しました。まちづくり協議会では多くの方と協力し、働く人・住む人・訪れる人に安心で快適な魅力あるシンボルストリートとなるよう活動してきました。今後も、周辺エリアを含めて2020年の東京オリンピックの重要な拠点として整備が続いていくので、地域の歴史や培われてきた文化といった魅力を最大限に活かしつつ、世界都市東京にふさわしいまちとなるよう、まちづくりを見守っていきたく考えています。